

## ILL 料金一括清算処理についてのアンケート結果（反対理由・意見）

<p>具体的イメージが不明。一括清算時に整理とか集計等別途事務が増えるのであれば、その都度完結の現状がよい。</p>
<p>具体的な方法がわからないため。</p>
<p>集中処理機構の運営内容がわからないので何とも言えないという意味です。</p>
<p>当館の ILL 処理件数が多量でないので一括精算する必要性を感じないため賛成しかねる。</p>
<p>経理上の問題。</p>
<p>1、学内経理事務の都合上、現行方式が望ましい。 2、対外依頼が年間 200 件程度であり、さ程のメリットがない。</p>
<p>一括清算処理機構の早期実現を切望する。銀行等のオンラインシステムのコンピューター技術を活用すれば実現可能だと思う。</p>
<p>基本的には賛成であるが、ILL の量の問題もあると思う。申込み件数が圧倒的に多いところもあるので相互貸借のバランスがとれていれば良い。</p>
<p>現在より面倒にならなければ良いが。</p>
<p>1、料金の統一。 2、支払方法を郵便振替に統一を考えていただけると助かる。</p>
<p>本学図書館では、資料相互利用の件数が少なく、一括清算処理を行うメリットがあまりない。また、手数料の発生等も考えると賛成できない。</p>
<p>経理上の支払業務が煩雑になるため。</p>
<p>今秋 NACSIS-ILL に参加を計画しておりますが、オンライン申込分と FAX 申込分、私大と国立大、等々区分けが生じますが、支払関係まで分けて処理することはかえって煩雑になるため。</p>
<p>1、一括清算処理機構による ILL 料金処理の運用形態がみえないので、上智大学図書館現行の運用方法にどのような影響（メリットまたはデメリット）を与えるのかが判断ができない。 2、上智大学では「ILL 料金は申込者が負担する」こととなっていることから、料金の支払は申込者から相手先大学に支払うかたちをとっている。一括清算処理機構による ILL 料金処理となった場合には、現状では行っていない下記の事務処理 図書館が一旦処理機構へ清算金を送金する。申込者から、ILL 料金を徴収する。が新たに発生し、却って煩雑になるのではとの危惧がある。</p>
<p>本学の会計処理に適さない。</p>
<p>私的な意見となりますが、依頼した大学に料金をその都度支払うのは手間はかかりますが、利用者から徴収し支払うといった流れの方が経理的に明確でかつ、そのつど領収証も発行されるから。</p>
<p>館としての統一見解には未だ至らず、複数回答の項もあります。大学の経理上のシステムに係わる事でもあり、仕組みの具体的な内容にもよる。</p>
<p>本学では件数が多い為、仕組みを作っても参加については不明です。</p>
<p>その都度、領収書は発行可能か。</p>
<p>料金の統一など、その前にしなければならぬことがあるのではないか。</p>
<p>本学会計課との調整が必要。</p>
<p>ILL に加盟しておりませんが、意見として 2 を回答いたします。</p>
<p>ILL 料金一括処理清算が出来る仕組みを作る 私大図書館のためになると思うので、仕組み自体ができることには賛成だが、当館は加盟しない。理由は以下のとおり。理由：ILL（貸）の作業は外注業者に委託しており、料金はすべて外注業者の収入となる。したがって、料金相殺不能である。</p>
<p>事務処理の煩雑が予想される。</p>
<p>1 件ごとに処理しないと間違いが生じるため。</p>
<p>文献複写については、貸付分の一部（複写、発送、料金授受）を業者に委託しているため、業務が複雑かつ増となることが見込まれるため。</p>
<p>利用者数が少数でその都度清算した方が整理上よいと思いますので。</p>
<p>当館では複写と複写にかかる会計業務を業者に委託しております。その業者との検討も必要だと思いますので。ただ、現在ユーザー会に入会されている館の中にも業者委託されているところがあるようなので、そちらのご意見も参考にしたいと思います。</p>
<p>本学では ILL 料金は各個人研究費が支払いをされるため、料金相殺をしたら事務作業が複雑となるため。</p>
<p>主旨としては賛成で ILL ユーザー会参加大学に意見を聞いたり、学内の経理部と協議しましたが、学内の事務処理上合理化にならないと判断されて現在は参加しておりません。</p>

## ILL 料金一括清算処理についてのアンケート結果（備考・余白書き込み等）

<p>手数料が生じるとなると、当館の場合、大学負担とするのは困難であるため利用者負担とならざるを得ません。利用者の負担増大となる事態は避けたいところです。国立大学同様にNIIの全面協力は得られないのでしょうか？</p>
<p>条件がクリアされている学校が少数でも参加して稼動していく中で、より合理的で円滑な仕組みが確立されていくと思います。試行段階を経て全私大が参加していく方がいいと思います。 複写の手数料はコピーした枚数によって変わるのか、一律の金額になるのか検討していく必要があるのではないのでしょうか。（現行では送料はそれぞれ違って加算請求されていますが）</p>
<p>1件あたりでなく、一定期間毎の1館あたりであればかまわないのです。</p>
<p>イ、送金手段によって手数料違うのでは？一括は何を基準に。ウ、どのような手間が省けるのか？</p>
<p>現在当館はILLに加盟しておりません。国立大学に申し込みをすると場合によっては現金書留での支払いしか（以下判読不能）・・・利用者に申し訳ない気持ちになります。</p>
<p>金額にもよるが。</p>
<p>国立大学はほとんどが前払い現金書留で日数も手間もかかるため。</p>
<p>私共のような小規模図書館にとっては、コピー料金の簡素化（例えば一件30枚までは 円、送料を含めた作成手数料1件 円など）の方が、メリットがあるように思われます。）</p>
<p>手数料の予算化がむずかしいため。</p>
<p>一括清算処理の機関への連絡など複雑になるような気がします。手数料が相当な額になるような気がします。</p>
<p>清算は3ヶ月に一度程度が望ましいと考えますが如何でしょうか？</p>
<p>「それなりの額」の金額にもよりますが、送金手数料より少し高くなっても可です。</p>
<p>参加館がほんのわずかでは意味がないが、私立大学の約半数以上がさんかすればよいのではないか。 個別支払いの場合の手数料より若干割高程度までは可。</p>
<p>参加館が少ないといろいろなパターンの支払い方法が生じてしまうので、一括清算でメリットを出すには多くの図書館が参加する必要があると思います。</p>
<p>又、私大も多くが含まれなければ意味がない 研究費など様々な支払い方法があり、一定期間ごとの清算になると手数料をその都度の費用で支払えなくなり、図書館で負担しなくてはならないため。</p>
<p>研究費による支払い等で、個別の会計処理のための書類（領収書）が必要になるので、それに対応してもらえないのでは参加することはできない。</p>
<p>最終的には国立も含まれるように期待します。私立大学での全館加入が国立大学にも影響を与えるほどになるように期待します。銀行振込や前金制のあり方はいつも疑問に思っています。利用者は一日も早く文献を入手することを期待していますので、料金の払込みの方法については一日も早い解決を願います。＜雑感＞現物貸出の処理や料金の送付のため銀行や郵便局に行く手間などを担当者にとっては日常業務の中でかなりの負担と成っていると思います。現金書留（以下判読不明）</p>
<p>NACSIS-ILL 未加入なので参考意見です。</p>
<p>現行のシステムが新システムに移行することを前提として。</p>
<p>本学では現在ILLに参加していませんが、一括清算処理機構で業務の省力化がはかれるとなれば検討したいと思います。</p>
<p>NACSIS-ILL上で同一FA番号のもとで別処理している分館や支払手続き・請求書に関わる会計上の問題についてうまく調整が行われればというのが大前提となります。現在利用者に支払手続きをさせている当館としては、利用者からの料金徴収方法の検討や清算時の検収作業等のあらたな業務発生が予測されるため、慎重に考えたいと思います。</p>
<p>国立大学との徴収猶予の納入告知書での振込には手数料が原則かからない。（国立機関だから当然ではあるが）。この点を考慮しても手数料が発生するのは如何なものか？</p>
<p>郵送料・手数料も申込者の個人負担であるため、手数料支払いがむずかしい。</p>
<p>研究費による支払い等で個別の会計処理のための書類（領収書）が必要になるので、それに対応してもらえないのでは、参加することは出来ない。</p>

<p>新しい試みは積極的に取り組んでみるのが大切だと思います。仕組みや手続き上の個々の障害は一つずつ確実に改善していけば最終的には有用なシステムを構築することが出来ると思います。</p>
<p>ただし、私は NACSIS-ILL 業務経験 1 年未満ですので自分の回答に自信ありません。</p>
<p>&lt;私見&gt; 一定期間毎の清算について、現在ユーザー会で行われている。半年に一度よりも頻度を多くしていく方が良いと思います。</p>
<p>すでに NACSIS-ILL ユーザー会があるにも関わらず、第 2 の組織を立ちあげようとする理由は何か？ NACSIS-ILL システムを使わずに相殺のための transaction データを維持するのは至難の技だし、経費がかかりすぎるのではないか？以下省略&lt;その他コメント有&gt;</p>
<p>最終的には私大のほとんどが参加しないければあまり意味がない。現在のユーザー会くらいの参加館数（45 館ほど）があれば、業務軽減にはなると感じています。</p>
<p>（イに ）と言いつつ、当館は参加できませんが。</p>
<p>（アに ）さらに、私立大学のほとんどが参加しなければあまり意味がない。</p>
<p>ア、イに 。当館では文献複写受付の料金請求は業者委託のため、煩雑な手間は発生しないが、依頼時の料金支払事務処理は煩雑と感じている。料金相殺により、業者との関係を調整しなければならないが、理念的には賛成できるので参加したい。</p>
<p>手続きの移行をなるべく一括して行えるようにしたいので。（アに ） 実施に際しては、手数料の金額はかなり問題になると思います。</p>
<p>ほとんどの私立大学の参加が望まれる。</p>
<p>一括清算の具体的な流れがわからないとなんともいえません。依頼館が固定していくようなことにはならないでしょうか。</p>
<p>ア、イに 当館は ILL のうち現物貸借については積極的に推進するものではないため、メリットがないと思われます。</p>
<p>ア、イに 。 を付しましたが、ILL の全部国公私大ともに参加することが理想かと思います。料金も 35～50 円程度の一律にするのが必要かと思います。</p>
<p>公費扱いの場合の学内的な処理方法がわからないのでコメントは控えておきます。</p>

\* 備考・余白書き込み表の 、 は質問 2 の 、 に対応しています。